

☆☆☆ Library Eye 2021 ☆☆☆

第21号 2021年12月1日(水)

発行元 明星中学校・高等学校 図書館



【「わかる」ということ】

「悔しいけど、わかっちゃうんですよね」——これは某予備校に通う高3の女子生徒Pさんの話です。そこで教鞭を執るH先生は、イケメンの上に頭脳明晰、説明も抜群に上手。ホワイトボードに描く図や公式なども美しく、スラスラ理解できるので、成績も上がる。当然、多くの聴講生が集まるトップ講師なのだそうです。

ところが、ただ一つ難点が！ それは「超絶」口が悪い、ということです。「おまえらは人間のクズだ」「人権などない」「カブトムシと一緒にだ」「虫の分際でおしのそばに近寄るな」——こんな調子です。

これが学校であつたら、すぐにハラスメントで訴えられてしまうところですが、そうした苦痛に耐えながらも通い続けるのは、ひとえに「わかる」からです。

「わかる」とは、それほどすごい力を持っているのです。

「めちゃくちゃムカつくけど理解できちゃうんですよね」

そうやってPさんは、悔しそうな笑顔を見せました。

【「受験指導」は「読書指導」から】

よく「生徒目線になって」と言います。

ところが、先生はわかりやすい表現をしているつもりでも、生徒にとってはチンプンカンプン、ということが最近の教育現場では起こりがちなのではないのでしょうか。

この夏、高3の受験指導をしている時、ダイバーシティ(多様性)という言葉を使ったところ、その女子生徒は「センセイ、それ、お台場の街っていいことですか?」と真面目な顔で尋ねてきたので、ビックリしました。

こんな具合ですから、授業などでも生徒たちがオシャベリ一つせずに座っているので、ついついこちらは「わかっているんだろう」と思いがちなのですが、実際は、内容を理解するどころか、先生の話す日本語すら理解できていないのかもしれないのです。こうしたことを踏まえ、いくら「生徒目線」と言っても、そこには糸川川断層のような大きなズレが生じているのかもしれない。実際、2021年8月に実施された日本大学文理学部の調査では、「コロナ禍での授業は難しすぎると思う」と答えた中学生が47%、高校生は62%もいたのですから。

2021年5月、全国学力学習状況調査が実施され、自宅に、本が0~10冊置いている家庭の子どもの正答率(小学校・国語)が53.8%であるのに対し、501冊以上が71.2%と、明らかな相関関係が確認されました。過去にもベネッセや静岡大学、全国図書館協議会、毎日新聞、文部科学省などの調査でも同様の結果が得られていますので、学力と読書の間には、もはや「因果関係」があると言ってもいいのではないのでしょうか。

つまり、このデータは「保護者の文化に対する関心度」が、「お子様方のキャリアに大きな影響を与えている」、ということを示しているのです。もちろん、お子様方が1日の大半を過ごす学校に於いては、私たち教師の読書指導に対する姿勢が、ご家庭以上に大きな影響を及ぼしていることは言うまでもないでしょう。



【図書館アンケートの結果をお知らせします！】

10月末、全校生徒にClassiで図書館アンケートを配信し、中学生376人(回答率94%)、高校生1203人(同87%)から貴重な意見をもらいました。質問は選択式が9題、記述式が4題で、今回は、その結果を抜粋して、ご紹介します。

「週に何日図書館を利用しますか」という質問に、0回と答えた中学生は約半数で、高校生は7割以上もいました。ほぼ毎日利用すると答えた生徒は33人でした。「どの時間帯に図書館を利用しますか」には、放課後が一番多く(57%)、続いて昼休み(13%)、朝(12%)、休み時間(9%)となっています。「1週間の平均読書時間」と「スマホ使用時間」は右図のとおりです。高校生の半数は1日の読書時間が0分で、中高生の4割弱が3時間以上スマホを見ていることとなります。

「図書館の使いやすいところ、そうでないところ」を記入してもらった、使いやすいベスト5は①静か・落ち着く・集中できる、②勉強がしやすい、③本が多い・種類が多い、④本が探しやすい、⑤机や椅子、個人スペースとなりました。つまり、「静かで、広く、設備が素晴らしい、きれいで、雰囲気が良い環境なので、勉強が捗り、蔵書も豊富にあるので、読みたい本が見つかる」図書館となります(手前味噌ですが)。8月から仲間入りしたクマのぬいぐるみや赤本・検定本・参考書が利用できるようのも好評のようで、「全国の図書館の最高峰であることは間違いありません」というありがたい言葉もいただきました。使いづらいところは、①席が少ない、自習スペースがすぐに埋まる、②本の場所がわからない、探すのが大変、③教室から遠い、行きにくいなどです。中学生は読書、高校生は自習スペースとして図書館を利用している傾向にあり、両者が共に利用しやすいよう、改善できる点は速やかに対処していきたいと考えています。

「図書館に入れてほしい本・雑誌・作家」は、ライトノベル・コミック・雑誌をあげている人が多いのですが、ライトノベル・コミック・雑誌は学習や部活関連のものを取り決めているので、現時点ではその希望をきくのは難しいです。その他で、中高図書館にふさわしい資料は、今回何冊か発注しました。入れてほしいと書かれた資料の中には、すでに図書館にあるものが多数見られました。ホームページからも検索できるので、読みたい本があれば、家でも調べてみてほしいと思います。

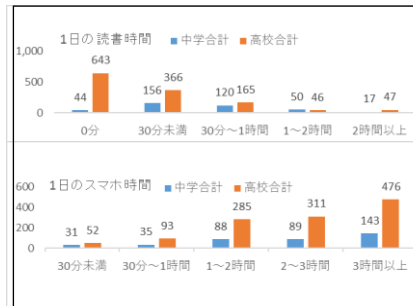
「図書館で実施してほしい企画・特集・イベント」は、200件近いアイデアが書かれていました。POPやおすすすめ本特集など、本を紹介する企画を希望している人が多く、雑誌の付録プレゼントを継続してほしいという声もたくさんありました。最後に、「図書館に対しての要望・感想」を聞いてみました。347件の回答があり、7割以上が高評価・好印象を持ってくださっているようでした。

今回のアンケート結果では、感謝のコメントも多数いただき、図書館としても、とても励みになりました。様々な意見のなかから、実現可能なものは取り入れ、今後も、来館のきっかけ作りや本とのよい出会いができるよう努めていきたいです。

【早朝利用、再開しました！】

図書館への要望の中で圧倒的に多かった「早朝利用」が、11月下旬から復活しました！

土曜日を除く平日の7時から開館しています。初日は早速24名の利用がありました。冬の朝7時といえは日の出から数分、夜明けの寒さと薄明りの静けさで気が引き締まること請け合いです。これから一般受験に挑む高校3年生も、朝自習の場として活用できます。朝読書にもどうぞ。



図書館の使いやすいところ	中学生(人)	高校生(人)
蔵書が多く、種類(ジャンル)も豊富	43	78
本が探しやすい、わかりやすい、手に取りやすい	30	46
検索機がある、検索ができる	7	15
静か、落ち着く、集中できる	59	125
綺麗、設備が素晴らしい、本の並びがきれい	9	48
軽みやすい、気軽に、雰囲気の良い、いつでも行ける	14	34
広い	11	35
読書ができるスペース	19	5
司書が優しい、対応が丁寧	3	8
温度調整が良い	1	4
企画や季節のイベント、おすすすめ本が入口にある	5	1
ぬいぐるみがある	3	
朝、利用できる		3
ソファがある		2
ローファーでも入れる		2
長期休みも利用できる		2
Classiでの配信	1	1
命題された本などのコーナー	1	1
自習や勉強がしやすい、やる気になる、捗る	49	102
机や椅子、個人のスペースが良い	15	51
赤本の利用、コピー	1	7
検定本や参考書などが利用できる	3	

